



2020年3月 認定こども園Kidsまゆみ
看護師 廻 慶子

寒さの中からちょっぴり暖かい日差しが差し込み、春の足音が少しずつ聞こえてくるような季節になりました。寒い冬を一生懸命にすごした草花、生き物もそろそろ顔を出す頃です。

就学、進級を目の前にして何かと気ぜわしいですが、一年の締めくくりの時期です。生活習慣を見直し、新学期に向けて生活リズムを整えていきましょう。

○就学、進級に向けて！見直してみましよう。

- 早寝、早起きの習慣はついていますか？
- 朝食はしっかり食べていますか？
- 朝、当園前に排泄はすませていますか？
- 予防接種は計画的にうけていますか？
- 目、耳、鼻、皮膚、のどに異常はありませんか？
- 虫歯はありませんか？

子どもの健やかな心と体の成長には、家庭や園での規則正しい生活が大きな影響を与えます。毎日元気な日常が送れるように、今後ともお互いに気をつけながらお子さんの成長を見守っていきましょう。

○ことばと聴力（3月3日は耳の日です）

0～4歳は、ことばを覚える重要な時期。このとき両耳が聞こえない状態だとことばの習得が難しくなります。難聴は生まれつきのことが多いのですが、中耳炎など耳の炎症から難聴になることもあります。子どもの耳の健康について日頃から気をつけましょう。

乳幼児に多い急性中耳炎

急性中耳炎とは、中耳に細菌やウイルスが入り炎症が起きて、うみがたまることです。かぜをひいた後、鼻やのどの炎症から中耳炎になることが多いのです。子どもは、耳管が太く短いため、細菌やウイルスが侵入しやすいようです。

<症状> 激しい耳の痛み、発熱、耳だれなど

- ・粘っこい黄緑色の鼻水。
- ・耳に激しい痛みがあり、耳を触ったりする。
- ・黄色い耳だれが出ることもある。

このような症状がある時は、耳鼻科を受診しましょう。（激しい痛み⇒冷す、耳だれ⇒軽く拭き取る）



○心の病気

子どもは不安があったり嫌なことを強制されると精神的なストレスを感じ、なにげない仕草や体に症状が出る場合があります。一時的なことなので、神経質になることはありませんが、原因となるものを取り除くことが大切です。

その日にあった出来事を話したり、歌をいっしょに歌うなど少しでも子どもとふれあう時間を持つことで、「いつも見守っているから大丈夫よ。」という安心感を与えることができます。子どもが心身共に成長できるように、保護者の方と共に私たち保育者もいっしょに子育てをしていきたいと思えます。

○2月の感染症状況

- ・インフルエンザA 1人
- ・インフルエンザB 1人
- ・ヒトメタニューモウイルス 1人
- ・溶連菌 8人